　　収　 入　　　　　　　　訴　　　　状

　　印 紙

（１万３０００円）

平成○年○月○日

○○地方裁判所民事部　御中

　　　　原告訴訟代理人弁護士　　　甲　　　野　　　太　　　郎　印

　　〒○○○－○○○○　東京都△△区□□○丁目○○番○号

　　　　原　　　　　　　　告　　　Ⅹ

〒○○○－○○○○　東京都○○区××○丁目○番○号□□ビル○階

　　　　　　　　　　　　甲野法律事務所（送達場所）

　　　　上記訴訟代理人弁護士　　　甲　　　野　　　太　　　郎

　　　　　　　　　　　　　電　話　０３－○○○○－○○○○

　　　　　　　　　　　　　ＦＡＸ　０３－○○○○－○○○○

　　〒○○○－○○○○　東京都△△区□□○丁目○番○－○○○号

　　　　被　　　　　　　　告　　　株　　式　　会　　社　　Ｚ

　　　　上記代表者代表取締役　　　乙　　　野　　　次　　　郎

発信者情報開示請求事件

　訴訟物の価額　　　　１６０万円

　ちょう用印紙額　１万３０００円

第１　請求の趣旨

１　被告は，原告に対し，別紙１書込目録記載の各書込にかかる別紙２発信者情報目録記載の情報を開示せよ。

２　訴訟費用は被告の負担とする。

３　請求の趣旨第２項につき仮執行宣言

第２　請求の原因

１　「Ｘは駅前の●●書店で二度の万引きを行った。」との書込（以下，「書き込み①」という。）について

(1)　書き込み①により原告の権利が侵害されたことが明らかである点について

ア　書き込み①が名誉毀損に該当すること

書き込み①は…

イ　書き込み①には違法性阻却事由が存在しないこと

書き込み①にはいわゆる真実性の抗弁は成立しない。以下……。

(2)　被告の発信者情報が原告の損害賠償請求権の行使のために必要である点について

２　「Ｘは仕事が遅く，やる気がない。」との書込（以下，「書き込み②」という。）について

(1)　書き込み②により原告の権利が侵害されたことが明らかである点について

ア　書き込み②が名誉毀損に該当すること

書き込み②は……。

イ　書き込み②には違法性阻却事由が存在しないこと

書き込み②にはいわゆる公正な論評の法理による抗弁は成立しない。以下……。

(2)　被告の発信者情報が原告の損害賠償請求権の行使のために必要である点について

……。

証　拠　方　法

１　甲１号証　…

２　甲２号証　…

●　甲●号証　…

附　属　書　類

１　訴状副本　　　　　　　　　　　　　１通

２　甲１ないし●号証（写し）　　　　各２通

３　証拠説明書　　　　　　　　　　　　２通

４　訴訟委任状　　　　　　　　　　　　１通

別紙１　書込目録

書き込み①

ＵＲＬ　http://www.～～

書込日時　平成○年○月○日

書込内容　Ｘは駅前の●●書店で二度の万引きを行った。

書き込み②

ＵＲＬ　http://www.～～

書込日時　平成○年○月○日

書込内容　Ｘは仕事が遅く，やる気がない。

以上

別紙２　発信者情報目録

１　氏名又は名称

２　住所

３　電子メールアドレス

以上